



プライバシー ポリシー

最終更新日: 2014年3月31日 ([旧版を表示する](#))

Google サービスは、情報の検索や共有、他のユーザーとのコミュニケーション、新しいコンテンツの作成など、さまざまな用途にご利用いただけます。[Google アカун](#)トの作成などにより、Google に情報を提供していただくと、サービスをさらに改善することができます。たとえば、**関連性のより高い検索結果**や**広告**を表示したり、**他のユーザーとの交流**を支援したり、**他のユーザーとの共有**をより迅速で簡単にしたりすることができます。Google サービスのご利用にあたり、Google がユーザー情報をどのように利用し、**プライバシー**をどのように保護しているかをご理解ください。

プライバシー ポリシーでは、以下の事項について説明します:

- Google が収集する情報とその理由
- その情報の利用方法
- 提供する選択肢 (情報へのアクセスや更新の方法など)

できる限りわかりやすい説明を目指しておりますが、Cookie、IP アドレス、ピクセル タグ、ブラウザなどの用語がご不明の場合は、先にこれらの[主な用語](#)についての説明をご覧ください。Google ではお客様のプライバシーを重視しております。初めて Google をご利用になるお客様も、長年ご利用いただいているお客様も、ぜひ一読して、Google の取り組みをご理解ください。ご不明な点がありましたら、[こちらのページ](#)をご覧ください。

Google が収集する情報

Google は、すべてのユーザーによりよいサービスを提供するために情報を収集しています。その内容は、お客様の使用言語などの基本的情報から、お客様にとって**最も役に立つ広告**や**オンラインで最も重要視している人物**などの複雑な情報まで、多岐にわたります。

情報の収集は以下の 2 種類の方法で行います:

- **お客様からご提供いただく情報** たとえば、多くの Google サービスでは、Google アカウン
- トのご登録が必要です。ご登録に際して、氏名、メールアドレス、電話番号、[クレジットカード](#)などの**個人情報**の提供をお願いしています。Google が提供する共有機能をすべてご活用いただく場合は、公開される [Google プロフィール](#)を作成していただくようお願いすることもあります。これには、名前や写真などを掲載することができます。
- **サービスのご利用時に Google が収集する情報** Google は、ご利用のサービスやそのご利用方法に関する**情報を収集**することがあります。たとえば、Google の広告サービスを使用しているウェブサイトへアクセスされた場合や、**Google の広告やコンテンツを表示**または**操作**された場合です。これには以下の情報が含まれます:

- **端末情報**

Google は、**端末固有の情報** (たとえば、ハードウェア モデル、オペレーティング システムのバージョン、**端末固有の ID**、電話番号などのモバイル ネットワーク情報) を収集することがあります。Google では、お客様の**端末の ID** や**電話番号**をお客様の Google アカウン

- **ログ情報**

お客様が Google サービスをご利用になる際または Google が提供するコンテンツを表示される際に、[サーバーログ](#)内の特定の情報が自動的に収集および保存されます。これには以下の情報が含まれることがあります:

- お客様による Google サービスの使用状況の詳細（検索キーワードなど）
- 電話のログ情報（お客様の電話番号、通話の相手方の電話番号、転送先の電話番号、通話の日時、通話時間、SMS ルーティング情報、通話の種類など）
- インターネットプロトコルアドレス
- 端末のイベント情報（クラッシュ、システム アクティビティ、ハードウェアの設定、ブラウザの種類、ブラウザの言語、お客様によるリクエストの日時、参照 URL など）
- お客様のブラウザまたはお客様の Google アカウントを特定できる Cookie

○ 現在地情報

現在地情報を有効にした Google サービスをお客様がご利用になる場合、Google は、**お客様の現在地に関する情報（携帯端末から送信される GPS 信号など）を収集して処理することがあります。** Google は、たとえば、お客様の端末のセンサー データから提供される近くの Wi-Fi アクセス ポイントや基地局に関する情報など、他にもさまざまな技術を使用して現在地を判定することがあります。

○ 固有のアプリケーション番号

サービスによっては、固有のアプリケーション番号が割り当てられています。この番号とお客様のインストール情報（オペレーティング システムの種類、アプリケーションのバージョン番号など）は、お客様が当該サービスをインストールまたはアンインストールする際に Google に送信されることがあります。また、当該サービスが Google のサーバーに定期的にアクセスする際（自動更新の際など）にも送信されることがあります。

○ ローカルストレージ

Google は、ブラウザウェブストレージ（HTML 5 など）やアプリケーションデータのキャッシュのようなメカニズムを使用して、収集した情報（個人情報を含む）をお客様の端末にローカルに保存することがあります。

○ Cookie と匿名 ID

お客様が Google サービスにアクセスされると、Google およびパートナーはさまざまな技術を使用して、情報を収集して保存します。その際、Google からお客様の端末に 1 つまたは複数の Cookie や 匿名 ID を送信することもあります。**広告サービス**や他のサイトに表示される Google 機能のように、Google がパートナーに提供しているサービスの利用の際に、Google が Cookie や匿名 ID を使用することもあります。

収集した情報の利用方法

Google は、どの Google サービスから収集した情報も、そのサービスの提供、維持、保護および改善、**新しいサービスの開発**、ならびに、**Google とユーザーの保護**のために利用します。Google は、お客様に合わせてカスタマイズしたコンテンツを提供するため（関連性がより高い検索結果や広告を提供するなど）にも当該情報を利用します。

お客様が Google プロフィールで指定された名前を、Google アカウントを必要とする Google のすべてのサービスで利用することがあります。さらに、Google は、以前にお客様の Google アカウントに関連付けられた名前を置き換えて、すべての Google サービスでお客様を一貫して識別できるようにすることがあります。他のユーザーがお客様からのメールやお客様を識別するその他の情報を既に取得している場合、Google は、当該他のユーザーに対し、お客様が公開している Google プロフィール情報（お客様の名前や写真など）を表示することもあります。

お客様が Google にお問い合わせをされると、Google では、お客様がかかえているであろう問題の解決などに役立てるため、お客様との通信の記録を保管することがあります。お客様のメール アドレスを使用して、Google サービスに関する情報（予定している変更や改善のお知らせなど）を通知することがあります。

Google は、Cookie の他にも、ピクセルタグなどの技術から収集した情報を、**お客様のユーザー エクスペリエンス**や Google のサービス全体の品質の向上に利用します。たとえば、お客様の言語設定を保存して、お客様が指定された言語で Google サービスを表示できるようにします。Google では、広告をお客様のためにカスタマイズして表示する際、Cookie や匿名 ID を 機密性の高いカテゴリ（人種、宗教、性的嗜好、健康など）と関連付けることはありません。

Google のあるサービスから取得した個人情報を、Google の他のサービスから取得した情報（個人情報など）と結び付けて、たとえば知人との情報の共有を容易にすることがあります。お客様の同意なしに、DoubleClick Cookie 情報を、個人識別情報と結び付けることはありません。

このプライバシー ポリシーに記載した以外の用途で、情報を利用する場合は、必ずお客様の同意を求めます。

Google は世界中のさまざまな国にある Google サーバーで個人情報を処理します。お客様の居住国以外にあるサーバーでお客様の個人情報を処理する場合があります。

透明性と選択肢

プライバシーに対する懸念は、人によって異なります。Google は、収集する情報を明らかにして、その使用方法についてお客様が適切に選択できるようにすることを目指しています。たとえば、お客様は以下を行うことができます：

- Google ダッシュボードを使用して、お客様の Google アカウントに結び付けられた特定の情報を確認および管理することができます。
- 広告設定を使用して、関心のあるカテゴリなど、Google やウェブ上で表示される広告に関する広告表示設定を表示および編集できます。また、お客様は、Google の広告サービスの一部を使用しないように選択することもできます。
- Google のエディタを使用して、特定の相手に表示されるお客様の Google プロフィールを確認および変更することができます。
- お客様が情報を共有する相手を管理できます。
- 多くの Google サービスから情報を取り出すことができます。

お客様は、Google サービスに関連付けられた Cookie も含めて、すべての Cookie をブロックするか、または Google が Cookie を設定したことを通知するように、お客様のブラウザを設定することもできます。ただし、お客様の Cookie を無効にすると、Google の多くのサービスが正常に機能しなくなることがあるのでご注意ください。たとえば、言語設定を維持することができなくなります。

お客様による情報の共有

Google の多くのサービスでは、お客様は他のユーザーと情報を共有できます。お客様が情報を公開されると、Google などの検索エンジンのインデックスの登録対象になることがあります。Google サービスでは、お客様のコンテンツの共有と削除に関して、さまざまなオプションをお客様に提供しています。

個人情報へのアクセスと更新

Google では、Google サービスをご利用になるお客様に対して、常に**お客様の個人情報へのアクセス**を提供するように努めています。情報が誤っている場合、すぐに更新または削除する方法をお客様に提供するように努めています。ただし、正当なビジネス上または法律上の目的で当該情報を保持する必要がある場合を除きます。お客様の個人情報を更新する際には、お客様からのリクエストに対応する前に、本人確認をお願いすることがあります。

リクエストが正当な理由なく何度も繰り返される場合、過度な技術的作業を要する場合（新しいシステムの開発や、既存の方法の基本的な変更が必要になる場合など）、他人のプライバシーが脅かされる場合、あるいは、きわめて非現実的な場合（バックアップシステム上の情報に関するリクエストなど）、対応をお断りすることがあります。

情報へのアクセスや訂正が可能な場合は、過度な作業を要するものを除いて無料で受け付けています。Google では、過失によるまたは悪意のある破壊から情報を保護するようにサービスを管理したいと考えております。そのため、お客様が Google サービスから情報を削除した後、Google の稼働中のサーバーからコピー情報をすぐには削除できないことがあります。また、Google のバックアップシステムからは情報が削除されないことがあります。

Google による情報の共有

Google は、以下のいずれかに当てはまる場合を除いて、個人情報を Google 以外の企業、組織、個人と共有することはありません：

• お客様の同意を得た場合

Google は、お客様の同意を得た場合に、個人情報を Google 以外の企業、組織、または個人と共有します。Google は、事前の同意なしに、機密性の高い個人情報を共有することはありません。

• ドメイン管理者の場合

お客様の Google アカウントがドメイン管理者によって管理されている場合（Google Apps ユーザーの場合など）、お客様のドメイン管理者と、お客様の組織にユーザー サポートを提供する販売代理店は、お客様の Google アカウント情報（メールなどのデータも含む）にアクセスすることができます。ドメイン管理者は、以下の事項を行うことができます：

- お客様のアカウントに関する統計情報（お客様がインストールしたアプリケーションに関する統計情報など）を表示すること。
- お客様のアカウントのパスワードを変更すること。
- お客様のアカウントのアクセス権を一時停止または停止すること。
- お客様のアカウントの一部として保存されている情報にアクセスし、またはその情報を保持すること。
- 該当する法律、規制、法的手続または強制執行可能な行政機関の要請に応じるために、お客様のアカウント情報を受け取ること。
- 情報またはプライバシー設定の削除や編集を行うお客様の権限を制限すること。

詳細については、お客様のドメイン管理者のプライバシー ポリシーをご覧ください。

• 外部処理の場合

Google は、Google の関連会社、あるいは信頼できる企業または個人に Google のために処理を委託するために、個人情報を提供します。その際、Google の指示に基づいて、Google プライバシー ポリシーを遵守する他、適切な機密性保持およびセキュリティ対策を取るものとします。

• 法律上の理由の場合

Google は、個人情報に対するアクセス、利用、保存、または開示が以下の理由で合理的に必要なだと誠意を持って判断した場合、その情報を Google 以外の企業、組織、または個人と共有します：

- 該当する法律、規制、法的手続または強制執行可能な行政機関の要請に応じるため。
- 違反の可能性の調査など、適用のある利用規約を実施するため。
- 不正行為、セキュリティや技術上の問題について検出、阻止またはその他の対処を行うため。
- 法律上必要なまたは許容される範囲で、Google、Google ユーザー、または公衆の権利、財産または安全に対する危害から保護するため。

Google は、個人を特定できない集計情報を公開する、およびパートナー（サイト運営者、広告主、接続サイトなど）と共有することがあります。たとえば、Google サービスの一般的な利用傾向を示す情報を公開することがあります。

Google が合併、買収または資産譲渡の対象となった場合は、あらゆる個人情報の機密性を引き続き保持し、個人情報が譲渡される前、または適用されるプライバシー ポリシーが変更される前に、影響のあるユーザーに通知します。

情報の保護

Google は、Google が保持する情報への不正アクセスや、不正な改変、開示または破壊から、Google とそのユーザーを保護するよう努めています。特に、以下の対策を講じています：

- Google は、SSL を使用して Google のサービスの多くを暗号化しています。
- お客様がお客様の Google アカウントへアクセスされる際、Google は、2 段階認証プロセスを提供し、Google Chrome ではセーフブラウジング機能を提供しています。
- Google は、Google の情報収集、保存および処理の実施方法（物理的なセキュリティ対策を含む）について、精査

し、システムを不正アクセスから保護しています。

- Google は、個人情報にアクセスできる担当者を、Google での処理を担当するためにその情報を知る必要のある Google 社員、請負業者および代理人に限定しています。また、各担当者は、厳格な契約上の守秘義務を負い、かかる義務を履行しなかった場合は懲罰や解雇の対象となることがあります。

このプライバシー ポリシーが適用されるとき

Google プライバシー ポリシーは、Google Inc. およびその関連会社が提供するすべてのサービスに適用されます。これには、他のサイトで提供されるサービス（Google の広告サービスなど）が含まれますが、このプライバシー ポリシーを含まない別のプライバシー ポリシーが規定されているサービスは除きます。

Google プライバシー ポリシーは、他の企業または個人が提供するサービスには適用されません。これには、検索結果に表示される製品やサイト、Google サービスを組み込んでいるサイト、Google サービスからリンクしているサイトなどがあります。Google サービスを宣伝している他の企業や組織での情報の処理方法は Google プライバシー ポリシーの対象外となります。これらの組織では、関連する広告を Cookie、ピクセル タグなどの技術を使用して配信および提供している可能性があります。

遵守および規制当局との協力

Google では、Google によるプライバシー ポリシーの遵守を定期的に確認しています。また、他にも遵守している 自主規制の枠組み があります。書面で正式に問題を報告していただいた場合は、報告していただいたご本人に Google から連絡いたします。Google ユーザーと直接解決できなかった個人データの移転に関する問題については、現地のデータ保護当局などの該当する規制当局と協力して解決にあたります。

変更

Google プライバシー ポリシーは随時変更される可能性があります。Google は、このプライバシー ポリシーに基づくお客様の権利をお客様の明示的な同意なく縮小することはありません。プライバシー ポリシーの変更については、このページに掲載し、重要な変更についてはより明確な方法で告知します（一部のサービスについてはメールでお知らせします）。さらに、このプライバシー ポリシーの旧バージョンもお客様の参照用にアーカイブに保存します。

特定の製品に関する取り組み

以下の告知は、Google の特定の製品およびサービスに関する固有のプライバシーの取り組みについて説明するものです：

- Chrome と Chrome OS
- ボックス
- ウォレット
- Fiber

プライバシーとセキュリティに関するその他の役立つ情報

プライバシーとセキュリティに関するその他の役立つ情報については、Google の ポリシーと原則のページ をご覧ください。たとえば、以下の情報をご覧ください。

- Google の テクノロジーと原則 に関する情報。特に以下の詳しい情報をご覧ください。
 - Google による Cookie の利用方法
 - 広告に使用されているテクノロジー
 - Google による 顔などのパターン認識方法
- 広告サービス、分析サービス、ソーシャル サービスを使用するウェブサイトにユーザーがアクセスする際に、どのデータが Google と共有されるかを説明する ページ
- Google の セーフティ センター。オンラインで安全性を確保する方法について知ることができます。

「個人情報へのアクセス」

たとえば、Google ダッシュボードを使用すると、お使いの Google アカウントに関連付けられたデータの一部を簡単に確認できます。

[詳細](#)

「ユーザーにとって最も有益な広告」

たとえば、ガーデニング関連のウェブサイトやブログに頻繁にアクセスする場合、ウェブを閲覧しているとガーデニングに関係のある広告が表示されることがあります。

[詳細](#)

「広告サービス」

たとえば、ガーデニング関連でよくアクセスするウェブサイトやブログに Google 広告が表示される場合、ウェブを閲覧しているとガーデニングに関係のある広告が表示されるようになります。

[詳細](#)

「情報の収集」

Google が収集する情報は、利用状況に関するデータ、検索設定、Gmail メッセージ、G+ プロフィール、写真、動画、閲覧履歴、地図検索、ドキュメント、その他 Google によりホストされているコンテンツなどです。

[詳細](#)

「Google のあるサービスから取得した個人情報を、Google の他のサービスから取得した情報（個人情報など）と結び付ける」

たとえば、Google アカウントにログインしてから Google 検索を行うと、一般公開されているウェブからの検索結果に加えて、友だちのページや写真、Google+ の投稿などが表示されることがあります。また、あなたの知り合いやあなたを Google+ でフォローしている他のユーザーの検索結果に、あなたの投稿やプロフィールが表示されることもあります。

[詳細](#)

「他のユーザーとの交流」

知り合いの可能性のあるユーザーや、Google+ で交流できそうなユーザーが友だち候補として表示されることがあります。友だち候補は、Gmail などの他の Google サービスでのユーザーとのつながりに基づいて生成されます。また、自分とつながりがある他のユーザーに、自分のプロフィールが友だち候補として表示される場合があります。

[詳細](#)

「クレジットカード」

現在、Google アカウントの登録時にクレジットカード情報を提供していただく必要はありません。ただし、入力された生年月日から、Google アカウントを持つのに必要な所定の年齢に達していないことが判明してアカウントが無効になった場合に、クレジットカードで少額の取引を行っていただくことにより、Google の年齢要件を満たしているかどうかを確認する方法をとっています。

[詳細](#)

「新サービスの開発」

たとえば、Google のスペルチェック ソフトウェアは、それまでの検索でユーザー自身がスペルミスを訂正したケースを解析することにより開発されました。

[詳細](#)

「端末 ID」

Google では、端末 ID を使って、Google のサービスにアクセスするユーザーの端末を識別します。端末 ID は、ユーザーの端末に合わせてサービスをカスタマイズしたり、Google のサービスに関連する端末の問題を分析したりする目的で利用しています。

[詳細](#)

「端末固有の情報」

たとえば、ユーザーがパソコンから Google Play にアクセスしたときに、Google はこの情報を使用して、ユーザーが購入時に利用できる端末を選べるようにしています。

[詳細](#)

「利便性を向上させる」

たとえば、Google では Cookie を使用して、ユーザーによる Google サービスの利用状況を分析しています。

[詳細](#)

「法的手続きまたは強制執行可能な行政機関の要請」

他の IT 企業や通信企業と同様に、Google ではユーザーに関するデータの提供を求めるリクエストを世界中の政府や裁判所から定期的に受け取っています。

[詳細](#)

「ユーザーの現在地に関する情報を収集して処理する」

たとえば、Google マップでは現在地を地図の中心に表示することができます。

[詳細](#)

「正常に機能しない場合」

たとえば、Google の使用している「lbc」と呼ばれる Cookie によって、1つのブラウザで複数の Google ドキュメントを開くことができます。

[詳細](#)

「電話番号」

アカウント復旧オプションとして電話番号を登録すると、パスワードを忘れた場合にパスワード再設定用のコードが記載されたテキストメッセージを Google から受け取ることができます。

[詳細](#)

「Google とユーザーを保護する」

自分のメールが不正にアクセスされていないか心配な場合、Gmail の [前回のアカウント アクティビティ] を見れば、メールに関する最近のアクティビティの情報（メールにアクセスした IP アドレス、関連付けられている場所、日時など）を確認できます。

[詳細](#)

「共有」

Google+ では、さまざまな共有オプションがあります。

[詳細](#)

「他のユーザーとの共有をより迅速かつ簡単にできるようにする」

たとえば、既に連絡先に登録されている相手を Gmail メッセージの送信先として追加しようとする、オートコンプリート機能によりその連絡先が表示されます。

[詳細](#)

「オンラインでやりとりすることが多い相手」

作成中のメッセージの [To]、[Cc]、[Bcc] 欄にアドレスを入力すると、Gmail では連絡先リストに基づいてアドレスの候補が表示されます。

[詳細](#)

「知人との情報の共有を容易にする」

たとえば、Gmail でやりとりした相手を Google ドキュメントや Google カレンダーの予定に追加する場合に簡単に設定できるように、相手の名前を入力する途中でその人のメール アドレスが自動的に補完されるようにしています。

[詳細](#)

「Google 広告の表示とユーザーの行動」

Google では、ページへの広告の配信状況や、ユーザーがその広告を見た可能性（たとえば、広告が表示されていたのはページ内でユーザーがスクロールしなかった部分とは別の場所であること）などについて、定期的に広告主にレポートします。

[詳細](#)

「個人を特定できない集計情報を公開し、共有する場合」

大勢の人がなんらかの検索をするようになると、それにより、その時期の特定の傾向に関する有用性の高い情報がもたらされる可能性があります。

[詳細](#)

「より関連性の高い検索結果」

ユーザーにとってより関連性が高く興味深い検索結果を提供できるように、自分や友だちの写真や投稿などを検索結果に表示することができます。

[詳細](#)

「コンテンツの削除」

ユーザーは、自分の [ウェブ履歴](#)、[ブログ](#)、[所有する Google サイト](#)、[YouTube チャンネル](#)、[Google+ プロフィール](#)、[Google アカウント](#)を削除することができます。

「トレンドを表示する」

[Google](#) [トレンド](#)や [YouTube](#) [トレンド](#)で、検索のトレンドを確認することができます。